

The International Symposium for the Conservation and Sustainable Use of Asian Microbial Resources

アジア微生物資源の保全と持続可能な利用のための国際シンポジウム

NITEバイオテクノロジー本部 (NBRC) では、生物多様性条約第10回締約国会議 (COP10) が開催される機会にあわせ、アジアの微生物資源に関する国際シンポジウムを企画いたしました。豊かなアジアの微生物資源研究の最前線と、CBD時代の微生物研究開発の今後について、日本やアジアの研究者と微生物資源センターの方々にご講演いただきます。

皆様のご参加をお待ちしております。

開催日：2010年10月13日 (水)・14日 (木)
会場：コクヨホール (品川駅港南口徒歩3分)

プログラム (講演はすべて英語)

13日 (水)

- 13:30- 開会の辞
- 13:50- セッション1 アジア微生物の多様性と機能多様性:13
- 16:40- セッション2 微生物を用いた有用物質生産 (I)
- 18:00- 懇親会

14日 (木)

- 9:30- スペシャルトーク
- 9:50- セッション2 微生物を用いた有用物質生産 (II)
- 13:00- セッション3 アジアの微生物探索と機能開発
- 15:10- セッション4 微生物資源の利用と国際ネットワーク
- 16:50- パネルディスカッション
- 16:45- 閉会の辞

終日 ポスター発表

※詳細情報はホームページをご覧ください

講演者 (敬称略、順不同)

Mahmud Yussof (産業一次資源省,ブルネイ)
Huang Li (中国科学院,中国)
G.S. Prasad (IMTECH, インド)
Jung-Sook Lee (KCTC, KRIBB, 韓国)
Tsetseg Balijinova (モンゴル科学院, モンゴル)
Iffikhar Ahmed (NIGAB, パキスタン)
Lily Eurwilaichitr (BIOTEC, タイ)
五十嵐 泰夫 (東京大学)
大熊 盛也 (理研BRC)
園元 謙二 (九州大学)
田中 みち子 (北海道大学)
藤山 和仁 (大阪大学)
村松 秀行 (アステラスリサーチテクノロジーズ(株))
安田 源太郎 (カルピス(株))
山口 裕一 (中外製薬(株))
山田 守 (山口大学)
安井 至 (NITE)
安藤 勝彦 (NITE)
鈴木 健一郎 (NITE) 他

- ◆シンポジウム参加費：無料
懇親会費：5,000円
- ◆事前登録のお願い：
biosympo2010@nite.go.jpあてに以下をお送りください
お名前、ご所属、e-mailアドレス
参加予定日、懇親会の参加/不参加

- ◆お問い合わせ先
国際シンポジウム開催事務局
(NITEバイオテクノロジー本部内)
〒292-0818 千葉県木更津市かずさ鎌足2-5-8
TEL: 0438-20-5760
e-mail: biosympo2010@nite.go.jp

NBRC nite



主催 製品評価技術基盤機構 (NITE)
共催 日本学術振興会 (JSPS)
協賛 日本微生物資源学会 (JSCC)

<http://www.nbrc.nite.go.jp/symposium2010.html>